

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【公開番号】特開2005-293592(P2005-293592A)

【公開日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2005-041

【出願番号】特願2005-101729(P2005-101729)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 1 0 F

G 0 6 F 12/00 5 0 1 A

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成19年7月9日(2007.7.9)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 9】

データを分割するステップは、結果として生じるデータのフラグメントがデータの交互配置された部分を含むように、データのセグメントを特定することと、データのフラグメントとして複数の不連続セグメントを特定することを含んでもよい。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 7】

分割手段は、データのセグメントを識別するため、及び前記セグメントの複数の不連続セグメントを前記データのフラグメントとして割り当てるために動作可能であってもよく、それにより前記データの結果のフラグメントが前記データの交互配置部分により構成される。フラグメント装置は、データの分散ポリシーを決定するための分散ポリシー決定手段をさらに含んでもよい。